

〈ミライズ映画祭〉

2021年12月18日（土） ①10時～ ②14時～（開場は30分前） ミライズ 市民ホール

みなさまの熱烈なご希望にお応えし、上映決定！ 原作者は徳島市出身・南杏子さん！

そこは、自分らしく輝ける場所。



INOCHI NO TEISHABA

いのちの停車場

吉永小百合

松坂桃李 広瀬すず

南野陽子 柳葉敏郎 小池栄子 みなみらんぼう 泉谷しげる

石田ゆり子 田中 泯 西田敏行

監督・成島出 脚本・平松恵美子 原作・南杏子「いのちの停車場」(2016年)

主催：日本在宅ケアアライアンス 協賛：日本在宅医療学会 全国在宅療養支援協議会



©2021「いのちの停車場」製作委員会

現役医師による傑作医療小説、豪華キャストで映画化！ まほろば診療所—そこは、命を少しだけ輝かせる場所…。

Introduction

誰もが予想だにできなかった未知のウイルスに、世界が翻弄されている昨年。

「生と死」について考える機会が増えたのではないのでしょうか。

金沢の小さな診療所を舞台に、「いのち」に優しく寄り添う医師と、避けることのできない死を迎える患者とその家族が、それぞれの立場から病と向き合い、葛藤し、成長してゆく。

原作は現役医師・南杏子の同名小説で、医師だからこそ描写できる医療現場の臨場感、安楽死といったテーマに深く切り込み、2020年5月発売と同時に大きな反響を呼びました。

主人公咲和子を演じるのは、国民的女優・吉永小百合。映画出演122本目にして、初の医師役に挑戦します。「まほろば診療所」のスタッフには、吉永小百合との初共演を果たす松坂桃李と広瀬すず、そして、西田敏行が熱演。かけがえのない人がいる、全ての方へ——

「いのち」に正面から向き合い、生きる力を照らし出す、心を揺さぶる感動の物語が

2021年5月誕生します。

Story

東京の救命救急センターで働いていた咲和子は、ある事件をきっかけに、故郷の金沢で「まほろば診療所」の在宅医師として再出発する。

様々な事情から在宅医療を選んだ患者との出会い、戸惑いながらも、まほろばのメンバーと共にいのちの瞬間の輝きに寄り添っていく。

その時、最愛の父が倒れてしまい……。



日時・2021年12月18日(土)

①10時～ ②14時～ (開場は30分前)
(上映時間119分) 全席自由

場所・美馬市地域交流センター
ミライズ 市民ホール

(徳島県美馬市脇町大字雉尻字西分116-1)
TEL0883-53-1102(9時～20時)

主催・美馬市地域交流センターミライズ
指定管理者 あなぶき・TRCグループ
共催・美馬市
後援・朝日新聞徳島総局 企画提供・徳島映画センター

ガイドラインに即して座席を販売させていただきます。新型コロナウイルス感染症防止対策としてホール内の消毒、定期的な換気を行っております。ご来場のお客様には手指の消毒、マスク着用、検温をお願いしております。何卒、ご協力のほど宜しくお願いいたします。

入場料	前売り券販売場所
当日・前売り共通 ○一般・大学生・・・1200円 ○小・中・高生・・・800円 ※未就学児のお子様は入場無料ですが、席を必要とする場合は小・中・高生料金が必要です	・美馬市地域交流センターミライズ ・平惣 阿南センター店、小松島店、徳島店 ・小山助学館本店 ・アワーズサービスカウンター(阿波市) ・宮脇書店徳島店